

類別:機械器具 55

一般的名称:手動式生体用洗浄器

販売名:電気保温洗浄器

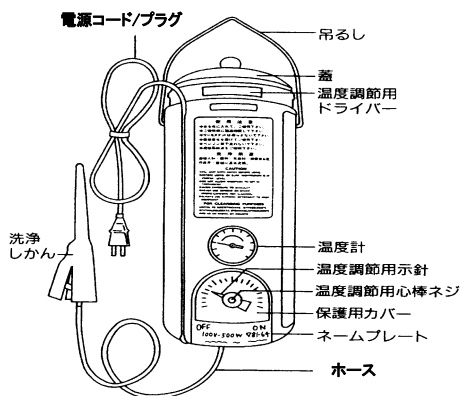
【警告】

- ・清拭・消毒をしないと感染の原因になることがあるので
機器の洗浄、消毒を十分行うこと。
- ・やけどを避けるため、タンク内の液体を使用する前に必ず
液温を確認すること。

【禁忌・禁止】

- ・機器の改造。
- ・不具合(異常)状態での使用。
- ・未整備状態(定期点検や日常点検をしてない状態)での使用。

【形状・構造等】



- ・本体寸法 直径 155mm 高さ 415mm
- ・製品総重量 1600
- ・定格電源入力 AC100V 500W 50/60Hz

【性能】

- ・ヒーター AC100V 500W
- ・昇温時間(38 度設定)
18 分以内(5L、液温 10℃、標準温度設定時)
- ・タンク容量 5L

【使用目的】

医療洗浄(産婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、救急外来)、
温水コロシ洗浄(温水エナメ・大腸洗浄)、介護洗浄(床ずれ
治療、おむつ交換時の洗浄)、在宅ケア洗浄(アトピー、花粉
症、ストマケア)、ペットケア洗浄など。

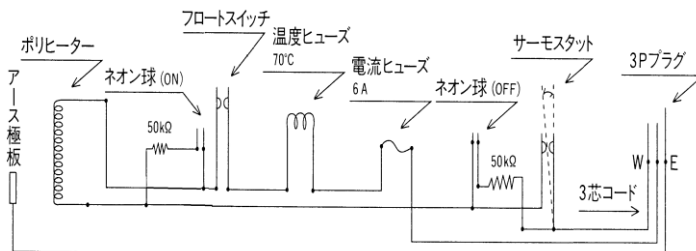
【使用方法】

1. 必ず容器内に 3L 以上水、又は薬液を先に入れること。
2. 本体容器を高さ 1.2m～2m の位置に固定し、必ず容器のフタの
部分を上にして垂直状態に設置すること。
3. それから電源プラグを入れること。
4. 温度調節用示針を 38℃ 前後の位置に設定すること。
5. 加温後、温度計の示す温度と設定温度が合っているか
確認すること。
6. 使用直前に容器内の保温液を手で触れて適温を確認してください。
その際、洗浄しかんのホースに残留している液体(200cc 程)を
充分に出し切って確認すること。

【使用上の注意】

1. 水分(薬液)などを容器内に入れる際、本体の外側
(特に温度調節部)は水や薬液で濡らさないこと。
・濡れた場合は速やかに使用を中止し乾燥させること。
2. 本体容器内に 65℃ 以上の熱湯(薬液)を入れないこと。
・容器本体を 65℃ 以上の環境に入れると安全回路の
温度ヒューズが切れて使用不能となるため。(要修理)
3. お湯を使うときは、やけどに注意し、使用すること。
・温度計の示す温度と洗浄しかんから出る薬液の温度が異なる
ことがありますので、薬液に手で触れ確認すること。
4. 空焚きをしないこと。
・本体の温水を捨てる時は、先に電源を切ること。
5. 本体は直射日光を避けて使用してください。
6. 扇風機やエアコンなどの送風を直接温度調整部に当てないで
ください。
7. 強酸性水を使用する際は、発生したガスが温度計や温度調整部
に影響しないよう、換気を良くしてください。
8. 強酸性水の使用後は残存液を排出した上、真水・水道水などで
本体をすすぎ、水分をよく切って保管してください。

【動作原理】



取扱説明書を必ずご参照下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間】

1. 保管環境 温度・…… -10℃～50℃
湿度・…… 30%～80% (結露していないこと)
2. 保管場所については次の事項に注意してください。
 - ・水のかからない場所に保管すること。
 - ・気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などによる悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
 - ・傾斜、振動、衝撃(移動運搬時を含む)などにおいて安定状態に注意すること。
3. 耐用期間・……強酸性水使用の場合 3 年
腐食性のない薬液使用の場合 5 年
[自己認証(当社データー)による]
尚、洗浄しかん、ホースに関しては消耗品として扱うこと。

【取扱上の注意】

1. 毎日使用後は、水又は薬液を完全に排水し、本体容器、洗浄しかんなどの清拭・消毒を行うこと。
 - ・強酸性水の使用後は残存液を排出した上、真水・水道水などで本体をすすぎ、水分をよく切って保管してください。
 - ・ガス滅菌を使用する場合は65℃以下で行うこと。
 - ・オートクレーブは使用不可。
 - ・本体を清掃する際は、石鹼水で拭いてください。
 - ベンジン、キシロールは使用しないでください。
2. 故障した場合は、勝手にいじらず「故障中」などの適切な表示を行い、修理は弊社専門家にお任せください。
3. 製品の安全性や耐久性を維持するために、定期的にメンテナンス検査を受けてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

有限会社 ダイヤモンド電気

住所：東京都新宿区高田馬場 4-32-6

電話：03-5331-3351 FAX：03-5331-5330

製造業者の氏名：有限会社 ダイヤモンド電気

住所：東京都新宿区高田馬場 4-32-6

取扱説明書を必ずご参照下さい。